

本日のプログラム

2023年2月1日(水)
通算第3030回例会
本年度第20回
瀬戸商工会議所
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「君が代」「奉仕の理想」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・幹事報告
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・卓話

愛知県警本部
サイバー犯罪対策課
警部補 井上 和人様、
警部補 朝比奈 洋直様
「サイバー犯罪の現状と対応」



第3029回例会 会長 牧オサム君 挨拶

皆さんこんにちは。本日は通算第3029回、本年度19回目の例会であります。本日のゲストはビジターはありません。

皆さん寒い中、お足元の悪い中お越しいただきまして、ありがとうございます。というのがよく挨拶の慣用句に、ありますが、まさに今日はそれに当たると思います。

10年に1度とか100年に1度とか言われる超寒波が襲来してきました。昨晩は暴風雪といえますか竜巻かと思うほどのもの凄い風の中、雪が真横に飛んで降っていたこともあり、今日はどうなるか戦々恐々としており、どれだけ雪が降るかと思っておりましたが、それはなくて幸いでありました。100年に一度といわれる根拠でしょうか、約100年前の明治35年の今日、1月25日、旭川でマイナス41度が日本最低記録とれています。そしてまさにこの時が、青森八甲田山死の彷徨の惨劇があった日でもありました。

さて、明後日の1月27日はロータリーの創設者であるポールハリスの命日であります。ロータリアンであれば、ポールハリスの事は今更ながら紹介する必要もありませんが、そのスタートは、友情を求めている友達からなるクラブ

を結成するという単純な理想の下、数人の友人とシカゴのローアという事務所集まり開催したのがロータリークラブの初の例会でありました。

そこから、会員増強と奉仕活動の推進に勤められ、1947年1月27日に78歳で永眠されました。なくなる前にハリスは葬儀に花を贈る代わりにロータリー財団に寄付してほしいと言ったそうです。それを受け、ロータリーは寄付金を集める方法の1つとしてポールハリス記念基金を設立しロータリー財団が設立されました。

その思いは日本においては、米山奨学金などに継承され、わが瀬戸クラブでも米山奨学生、交換学生などプログラムに協力をさせていただいております。

そのプログラムに参加していただいて、今までの方々を一同に集めそ学友会を作ろうと言うことで、今着々と計画を立てています。まもなく、皆様にご紹介できる運びになると思いますのでよろしくお祈りいたします。

ほんとに今日はお足元の悪い中、お寒い中、ロータリーの例会にお出かけを賜りましてまことにありがとうございました。これで会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

前回例会 記録

2023年1月25日第3029回例会

- ・場所 瀬戸商工会議所
- ・出席報告 52名 出席会員 39名
当日出席率 75%
- ・行事
- ・ご夫人誕生日
加藤 眞言君 ご夫人恵美子様
- ・結婚記念日
近藤 三博君、加藤 眞言君
- ・卓話
鈴木 政成君、大澤 英雄君
「年男の卓話」

例会予定

2月8日(水)
休会

2月22日(水)
4RC 合同例会(ホスト:瀬戸 RC)
※2月15日(水)例会変更
於:愛・地球博記念公園 体育館

鈴木 政成君「年男の卓話」



こんにちは。鈴木政成です。今年もよろしくお祈りします。26年の卯年です。12年前は鉄道のお話をしたことを思い出しました。今日は中心市街地の銀座通り、末広通り、中央通りのお話をします。

みなさんは気が付いていないかもしれませんが、約5年間に30軒の新しい店が商店街にオープンしましたので、紹介したいと思います。銀座通りで13件、末広通で14軒、中央通りで3件です。おおむね若い方が経営してみえます。こだわりとして、昭和の面影だったり、昔・地場産業があり、ストーリーがある土地で開きたいと言って瀬戸に来てくれています。すでにネット等で商売をされている方が多く、我々と逆にネットだけでなく、リアルな店舗が欲しいのだそうです。手作りだったりDIYで仲間と共に店を作る方が多いようです。まずは銀座通り商店街です。

①綱具屋 SETORe ②トランセル ③本の雑貨店 ④ぱんだ屋 ⑤ビビ ⑥駄々屋 ⑦リトルフラワーコーヒー ⑧ギャラリーナニ ⑨陶芸教室工房マーコ ⑩もやいや ⑪ノアカナカ ⑫ファン・セト・ギンザ ⑬CONERU nendo shop&space。次にせと末広商店街。

①煮干しラーメン式菴 ②ちえろつく ③ティアラーズ・バレエ ④meguru ⑤フォーマルドレスショップ京美 ⑥アメリ ⑦松千代旅館 ⑧ナトゥール・ビュフェー ⑨つくるば ⑩瀬戸珈琲 ⑪瀬戸くらし研究所(今春 open 予定)⑫moriya ヨガ⑬k2y マーケット⑭様時

最後に中央通商店街です。

①わっつ②カルチベートクラブ③イヌキチ です。

ぜひとも時間があれば歩いていただきたいと思います。

大澤 英雄君「年男の卓話」



人はなぜお墓をたてるのか？

7万年前、ネアンデルタール人が死者に花を手向けていたことが考古学で明らかとなっています。これがお墓の原点ではないでしょうか。従ってお墓は習慣や慣習で建てるものではなく人の心に自然に発生する人類の証とも言える死者への哀悼、追憶の心、仏教でいうところの供養の心によって建て続けてきたのです。

供養とは供給資養の略です。亡くなった人の霊にお供えをし、敬意を払い、冥福を祈ると共に、自分の心を養うこと。亡くなった人の菩提を弔い、それを契機に生きている人が自分の生き方を振り返り仏の心を持って人生を送ること。それがまた亡くなった人への最大の供養となります。供花・香典・供物を捧げることも、卒塔婆や墓石を建てることも、お葬儀や法事を行うことも、全てご先祖の供養の為です。日本人の心イコール供養の心といえるでしょう。

人が人の死を悲しみ悼む気持ちを形に残す営みとして人類はお墓を建ててきました。

それこそが人類が文化・文明を作り出すことになった初めての行為といえるでしょう。お墓造りは人類が人類であることの証です。日本の儒教仏教では、人は死ぬと精神をつかさどる魂(こん)と肉体をつかさどる魄(はく)に分かれ、魂は天に昇って浮遊し、魄は地上に止まるとされている。お墓は魄が眠る地上の住まいです。

お墓とは何か。この世に生きる人の心の拠り所、精神生活の基盤なのです。

お墓は死者を供養する為だけのものではなく、この世に残された人の心の拠り所として大きな意義があります。そこに集い、報告し、感謝し、家族の歴史を語り継ぎ、先祖を敬う気持ちを育む大切な場所です。子供たちに人としての正しい心、生き方を教えていくところ。

亡くなった人を偲び、その人が持っていた徳や能力を称え想いを語る場所。新たな勇気をもらうところ。お墓は心を繋ぐところ。家族の絆。心の故郷です。

写真やビデオ手紙など遺してくれたものたくさんあるでしょう。でも、同じ時を過ごすことはもう二度と叶わない。それでも、あなたに会いたい。そんな時、人は墓を尋ねるのではいでしょうか。

ニコボックス報告

鈴木政成君、大澤英雄君の卓話を楽しみにしています。会長 牧オサム、幹事 加藤克己

本日は年男の卓話をさせていただきます。お話は中心市街地の商店街の話ですがお付き合い下さい。鈴木政成 本日卓話をさせていただきます。少しご先祖供養についてお話をします。よろしくお祈り致します。大澤英雄

妻の誕生日を祝って頂いてありがとうございます。加藤真言

結婚記念日を祝って頂いてありがとうございます。加藤真言

結婚記念日を祝って頂きありがとうございます。近藤三博

江坂君に大変お世話になりました。有難うございました。井上博

久しぶりに例会出席です。昨年12月10日に右足小指を骨折して

しまいました。だいぶ良くなりました。近藤三博

久しぶりにマイアミの美味しいお弁当でした！増岡錦也、加藤捷 明日からの展示会のため早退いたします。申し訳ございません。幹事 加藤克己

申し訳ありませんが早退させていただきます。卓話が聞けず残念です。青山貴彦

鈴木政成君と大澤英雄君の卓話を楽しみにしています！

青山稔、稲垣孝幸、井上博、江坂正光、大竹一義、刑部祐介、小野隆浩、梶野輝雄、勝谷哲次、加藤五津美、カネ三加藤克己、加藤定江、加藤捷、加藤唐三郎、加藤真言、加藤光哉、加藤太伸、加藤陽一、金谷康正、小林稔、佐藤亜矢子、鈴木伸、鈴木紹陶武、鈴木光彦、高橋信郎、藤井源成、松村晋也、松本哲也、山口記由、柚木猛